

## 8月30日～9月5日は防災週間

# 防災3つの知る備え

災害時、事前に学んだ知識が身を守ります。突然の災害が起きたときに役立つ3つの情報を紹介します。

☎防災課・内線2532

### 1の備え 災害時の情報入手方法を知る

#### 立川見守りメール

メールアドレスを登録すると、災害情報のほか、防犯情報なども配信されます。

☎生活安全課・内線2546、防災課・内線2535



#### 防災行政無線

災害情報などを市内各所のスピーカーから放送します。場所や天候によって聞き取りづらい場合は、電話応答サービス☎0120(131)119または☎(523)5931でも聞くことができます。

☎防災課・内線2535

#### 市ホームページ・SNS

災害時に、災害関連情報を提供します。

☎広報課・内線2745



#### 緊急速報メール配信

避難等が必要になった際に、特定エリア内の携帯電話に情報を一斉に配信します(事前登録不要)。

#### Yahoo! 防災速報(アプリ)

災害情報や避難情報、今後の予報や予測を、緊急のお知らせとしてメールやスマートフォンのプッシュ通知で受け取れます。



OS共通

#### 全国避難所ガイド(アプリ)

ファーストメディア株式会社が提供する災害時用ナビゲーションアプリ。現在地周辺の避難所を検索し、道順を案内します。多言語対応。



Android

iOS

#### データ放送(dボタン)

テレビのリモコンのdボタンを押すと、災害情報などのデータ放送を見ることができます。

### 2の備え 水害・土砂災害時の避難行動を知る

集中豪雨や台風が多くなる季節です。普段から、避難行動判定フローやハザードマップを確認するとともに、5段階の警戒レベルに合わせて身を守る行動をとれるようにしておきましょう。

#### 5段階の警戒レベル

大雨で避難の必要性が高まった際は、防災行政無線等で各警戒レベルに応じた呼びかけを行います。

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等
5	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保(市が発令)
警戒レベル4までに必ず避難!		
4	危険な場所から全員避難	避難指示(市が発令)
3	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難(市が発令)
2	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報(気象庁)
1	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

### 3の備え 避難先を知る

立川市では、災害時の避難先として、一次避難所、広域避難場所を指定しています。市ホームページで、お住まいの地区の避難所を確認しましょう。また、避難所に避難することだけが「避難」ではありません。「自宅が安全な場所であれば自宅にとどまる」「安全な場所にある親戚・知人宅に身を寄せる」ことも「避難」です。在宅避難に備えて、非常用物資の備蓄をお願いします。



## ヘルメットが2,000円引きで買える!!

### 9月1日(金)から 自転車乗車用ヘルメット購入助成事業を開始

事業協力店等については、市ホームページ(右2次元コードからアクセス可)のほか、交通対策課(市役所2階77番窓口)、窓口サービスセンター、各連絡所、地域学習館等で配布する申請書(裏面)でご覧になれます。



- 対象者 事業協力店で助成対象となる自転車用ヘルメットを購入する市民の方
- 助成期間 9月1日(金)～令和9年3月31日(水)
- 助成額 上限2,000円(2,000円未満の場合はその額)
- 購入方法 事業協力店で、住所を確認できる本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード等)を提示し、所定の申請書を提出して、対象製品を2,000円引きで購入してください
- 助成対象製品 本助成の対象となるのはSGマーク等(右図参照)の安全基準を満たしている新品のヘルメットです
- 注意事項
  - ・助成は期間中1人1個限りです
  - ・各年度の予算額には上限があります
  - ・助成期間外に購入したヘルメット、事業協力店以外で購入したヘルメットは対象外です

☎交通対策課交通企画係・内線2280

#### 安全基準の例



SGマーク



CEマーク  
(EN1078)



JCF公認マーク



JCF推奨マーク

その他の安全基準については市ホームページをご覧ください

#### このポスターが事業協力店の目印



自転車用ヘルメット  
¥2,000引き

協力店

立川市